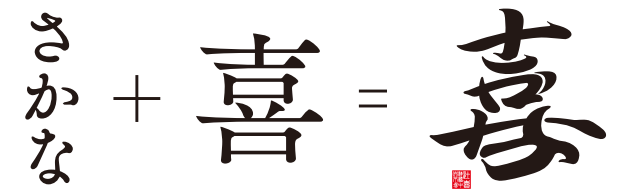




社名「辻喜」の「つ」一文字で鮮魚の躍動感ある姿を表現。
「喜」の中に円を書くように泳ぐ魚を入れることにより
お客さまとのつながり・絆を表した。



社名の「喜」の一文字をひらがなの「さかな」で表現。
鮮魚を通じてお客様に笑顔をお届けするという
企業理念を表現しています。



創業八十年の老舗鮮魚店「辻喜」のリブランディング

柳橋中央市場
鮮魚目利き八十年

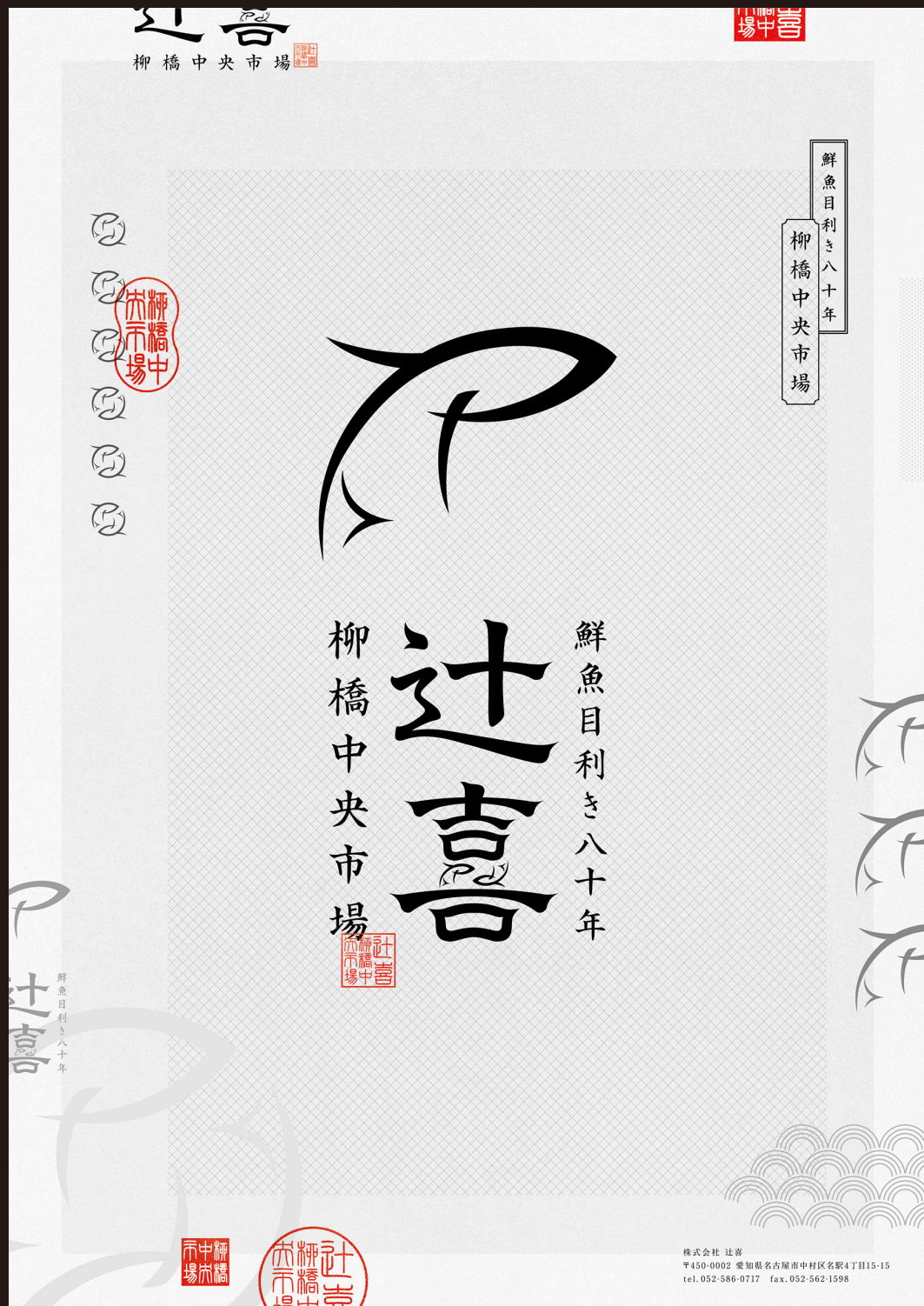
辻喜

BACKGROUND

柳橋中央市場にある創業八十年の老舗鮮魚店「辻喜」が四代目店主の代替わりのタイミングでより高い価値を提供するためどのような顔つきが必要か課題を持たれていた。

IDEA

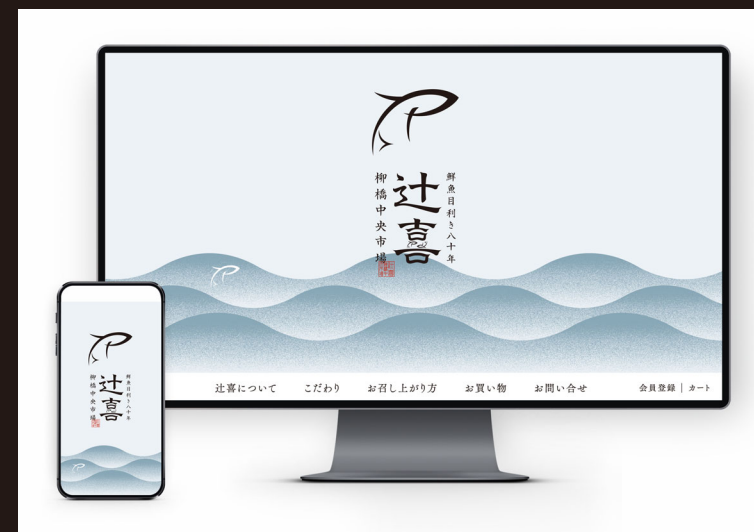
リブランディングにあたり、新たなロゴタイプ・シンボルマーク、コミュニケーションロゴ、ステートメント、新商品開発、パッケージ、WEBサイト、告知ツールなどを制作。お客さまを大切にする「正直さ」と「誠心誠意」の姿勢と八十年培ってきた「鮮魚をみる目」で営んできた仲買業に加え、「最高の一匹」を選びぬく目を活かし、これまで以上にお客さまに魚の美味しさ・魅力を届けたい。そんな思いから新たな挑戦である新商品開発の2軸を柱にプロジェクトを進行。辻喜の思いをカタチにしたロゴマークをキーとしビジュアルを展開。これにより、社内外より多くの反響があり、これまでのお客さまに加え新たな顧客の獲得に繋がり、社員の意識向上にもつながった。



ポスター



店頭看板



WEB



店頭ポスター掲出風景



店頭看板



WEB スライド

